

匠の技 True Geometric Accuracy®

GOOD DESIGN AWARD 2012

MYCENTER® G SERIES MACHINING CENTERS

MYCENTER-HX250G MYCENTER-3XG (Spark Changer) MYCENTER-HX400G

80周年記念キャンペーン実施中!

キタムラ機械株式会社 <http://www.kitamura-machinery.co.jp>
E-mail: mycenter@kitamura-machinery.co.jp

●本社・工場 〒939-1192 富山県高岡市戸出町1870番地 TEL (0766) 63-1100 FAX (0766) 63-1128
●東京営業所 TEL (03) 5619-1250 FAX (03) 5619-1245
●名古屋営業所 TEL (052) 795-3655 FAX (052) 795-3657
●大阪営業所 TEL (06) 6310-8270 FAX (06) 6310-8271
●九州営業所 TEL (092) 921-3009 FAX (092) 921-3029

さらなる成長戦略を描く 中部の工作機械

力強い回復の足取り

受注状況に晴れ間のぞく

海外向けが全体をけん引

曇天続きの工作機械の受注状況に晴れ間のぞいてきた。2012年まで日本経済を苦しめていた超円高の是正が進んだ上、失速していた世界経済も持ち直し始め、海外での販売が好転してきた。国内市場はまだ低迷しているものの、景況感は急速に改善しており、機械需要の復調に期待が高まっている。回復軌道に乗りつつある中部工作機械業界の現状を見る。

受注総額、前年を上回る

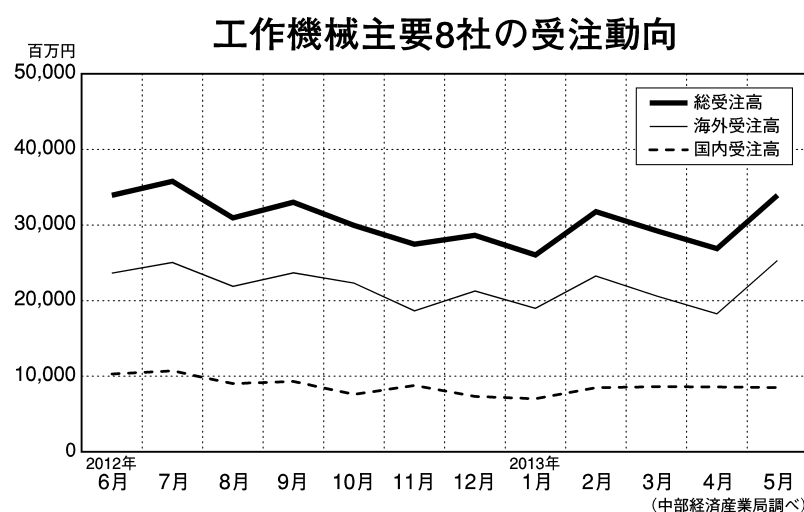
国内市場にも明るさ

「受注は緩やかな回復が続く」と。花本義典日本工作機械工業会会長(オークマ社長)は工作機械の市況を前向きにとらえる。

実際、中部経済産業局がまとめた5月の管内工作機械メーカー主要8社(オークマ、アマダマシンツール、ジェイテクト、コマツNTC、富士機械製造、豊和工業、三菱電機名古屋製作所、ヤマザキマザック)の受注総額は、33.8億2600万円(前年同月比2.6%増)と3カ月ぶりに前年を上回った。前月比は25.9%増だった。

特に好調だったのは海外だ。海外受注は25.3億2500万円(同12.1%増)で3カ月ぶりの増加。北米向け、欧州向けがそれぞれ2カ月ぶり、アジア向けも7カ月ぶりに上回った。全般的に需要が伸びている上、メキシコで自動車関連の大型スポット受注があり、全体の海外受注額を押し上げた。中部経済産業局製造産業課は「月によって凸凹はあるものの、13年に入って海外受注は持ち直してきている」と見ている。

一方で、国内の市況は低空飛行が続く。国内受注は85億1000万円(同18.1%減)で12カ月連続で減少。受注先別に見ると、自動車向けが2カ月ぶり、一般機械向けも12カ月連続でマイナスだった。国内の設備投資意欲はまだ力強さを欠いていることがうかがえる。ただ、国内の景況感は着実に向上しているようだ。中部経済連合会が調べた4-6月期の中部圏の景況感調査(良い)と



注は85億1000万円(同18.1%減)で12カ月連続で減少。受注先別に見ると、自動車向けが2カ月ぶり、一般機械向けも12カ月連続でマイナスだった。国内の設備投資意欲はまだ力強さを欠いていることがうかがえる。ただ、国内の景況感は着実に向上しているようだ。中部経済連合会が調べた4-6月期の中部圏の景況感調査(良い)と

世界市場の攻略に向けて

大手各社、活発に取り組む

中部の大手工作機械メーカーは旺盛な海外需要を取り込むべく、世界市場の攻略に向けた取り組みを活発化させている。独ギルテマインスター(DMG)との合併を世界戦略の中心に据える森精機製作所。新設した中国工場で国際分業体制を強化するヤマザキマザック。一方、オークマ、ジェイテクトは国内工場の革新で世界市場に挑もうとしている。

森精機製作所は提携するDMGと20年をめぐり、対等合併する方針を掲げ、大きなステップとして、10月をめぐり両社は社名を共通の「DMG森精機」へ変更することも決めた。

日独の大手工作機械メーカー同士の提携業務は09年3月に開始。関係は5年目に入り、世界各地で販売・サービス拠点の統合を行い、共同開発、生産協業も進めた。資本面で互いに筆頭株主の関係だが、森精機は9月までにDMGの持ち株比率を20.7%から最大24.9%にするなど、資本比率も相互に高める計画だ。

森精機の森雅彦社長は「社名変更は両社が一つになることを内外に伝える意志の表明。20年々々らには、両社が一つの組織で動いている形にした」と表明する。DMGのルーティカー・カビッツ最高経営責任者(CEO)も「将来、両社が一緒にいるのは正しい方向だ」と応える。

両社提携の象徴として、東京都江東区に「DMG MORI SPARK I 東京ソリューションセンター」も建設中だ。投資額は約50億円。14年春の完成予定で、両社の工作機械を常時30台展示するショールームも設ける。

森精機は国内外生産体制も拡充。昨年は主力の伊賀事業所(三重県伊賀市)に部品加工と完成品組み立ての2工場、さらに北米工場も新設した。9月には中国・天津工場も稼働する計画だ。

7月1日付で業務執行の迅速化を狙い、9本部3事業所を5本部へ集約した。DMGとの協業を推進しつつ、攻めの姿勢を崩さない。

(次ページへ続く)

LOKUMA

個性派ぞろいの強力な“知能化技術”を人にやさしくつなげる

オークマのプレミアムデザイン

Intelligent Technology

もっと 高精度に

サーモフレンドリーコンセプト

ミクロン単位の精度と高生産性を両立させる機械を素直に変形させ、熱変位を予測可能な状態とする“機械設計”と、なくすことの出来ない熱変位を正確に制御する“制御技術”の融合で実現しました。

誰でも、早く、簡単にチューニング ファイブチューニング

タッチプローブと基準球を使って「幾何誤差」を計測し、補正制御を行うことで、5軸機の運動精度をチューニングします。

もっと 使いやすく

衝突から機械を守る アンチクラッシュシステム

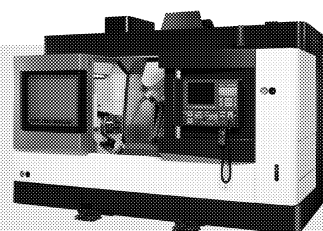
「手動運転でも衝突を未然に防止する」機能を世界で初めて実現しました。大きな特徴は、衝突が発生する寸前まで減速しないこと。どなたでも加工に集中できます。

工具寿命が延び、加工時間を短縮できる 加工ナビ

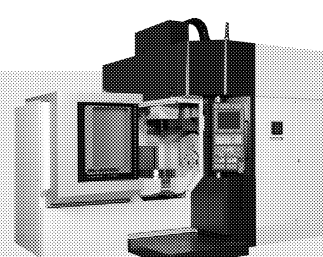
加工の状態を“見える化”することで簡単に、機械と工具の能力を最大限に引き出すことができます。

かんたん操作・新CNC装置 OSP-P300

工作機械メーカーが作るCNCだから実現できた「かんたん操作」。作業手順を徹底的に研究して、オペレータの意思に沿ったスムーズな操作手順を実現しました。初心者でも迷うことなく工作機械が操作できます。



インテリジェント複合加工機
MULTUS B300II
2012年機械工業デザイン賞最優秀賞・経済産業大臣賞 受賞



5軸制御立形マシニングセンタ
UNIVERSAL CENTER MU-6300V
2012年十大新製品賞 受賞

オークマ株式会社

〒480-0193 愛知県丹羽郡大口町下小口5-25-1 TEL 0587-95-7823 FAX 0587-95-4091 営業部
●支店/北関東 048-720-1411 東京 046-229-1025 名古屋 0587-95-0911 大阪 06-6339-9081
●営業所/山形 仙台 郡山 日立 新潟 太田 東京 三島 浜松 安城 長野 金沢 京滋 明石 岡山 広島 高松 九州

オークマの知能化技術

検索

<http://www.okuma.co.jp/onlyone/index.html>